

墓、避難壕に利用された洞穴



▲ 蔵骨器（骨壺）



▲ 洞穴内部の様子



▲ 避難壕で使用した生活道具（茶碗や皿、鉢、油甕、播鉢、水甕、七輪など）

洞穴は 300 年前頃から沖縄戦の前までは墓に、沖縄戦の時には嘉数集落の人々約 400 人が避難壕に利用していたといわれています。

年表

日本	年代	沖縄	浦添の主な遺跡
旧石器時代	紀元前 13000 (15000年前)	旧石器時代	
縄文時代	紀元前 5000 (7000年前)	貝塚時代 前期	城間古墓群 (9号墓) チヂフチャー洞穴遺跡 浦添貝塚・当山洞穴遺跡
弥生時代	紀元前 300 (2300年前)	貝塚時代 後期	嘉門貝塚
古墳時代	紀元 300 (1700年前)		城間古墓群(9号墓)・城間遺跡
飛鳥時代 奈良時代	600 (1400年前)		伊祖城跡 浦添城跡
平安時代		グスク時代	浦添原遺跡
鎌倉時代	1200 (800年前)		古琉球 1421～第一尚氏 1470～第二尚氏
南北朝時代	1400 (600年前)	近世琉球	
室町時代 戦国時代			1879～沖縄県
安土桃山時代	1600 (400年前)	近代沖縄	
江戸時代		現代	
明治 大正 昭和	1900 (100年前) 1945 (70年前)		

市指定史跡

チヂフチャー洞穴遺跡



国道 330 号を北に伊祖トンネルを抜けて浦添市立中央公民館分館を左に折れると安川団地があります。遺跡（地図★）はこの団地内の安川南公園の隣にあります。

洞穴の大きさは幅 4～11 m、高さ 1.5～4.5 m、全長およそ 110 mで、洞内にはつらら石や石筍、石柱などがあります。

洞穴内にはハブがいることもあるので絶対に入らないでください。



浦添市教育委員会

TEL 098-876-1234(内線 6216・6217)